

シーラ社へ「MORTGAGE GATEWAY by RENOSY」の提供開始

株式会社RENOSY X [リノシー クロス]（本社：東京都港区、代表者：清水 雅史、以下「当社」）は、株式会社シーラ（本社：東京都渋谷区、代表者：湯藤 善行、以下「シーラ社」）の不動産販売業務の効率化のため、住宅ローン申し込みプラットフォームサービス「MORTGAGE GATEWAY by RENOSY（モーゲージ ゲートウェイ バイ リノシー）」の提供を開始いたしました。なお、サービス提供は2020年5月14日より開始しております。



<左：株式会社シーラ ロゴ / 右：株式会社RENOSY X ロゴ >

シーラ社は、「自分達が欲しいマンションを創る。」を経営理念に掲げ、主に不動産開発や不動産売買、賃貸管理、建物管理の事業を行なっております。2020年5月14日より導入を開始した「MORTGAGE GATEWAY by RENOSY」により、シーラ社は不動産販売における住宅ローンの申し込み・審査業務を電子化・オンライン化することが可能となりました。これにより、電話やFAXといったアナログなフローでの情報共有が削減され融資申込・審査業務にかかる効率化が見込まれます。また、テクノロジーを活用した透明性の高いスピーディーな審査によるユーザー利便性の向上も期待されます。

◆「MORTGAGE GATEWAY by RENOSY（モーゲージ ゲートウェイ バイ リノシー）」概要

不動産購入時のローン申し込み・審査では、膨大かつ反復的な書類記入をはじめとしたアナログなフローが多く、お客様や不動産会社・金融機関といった関係者は多くの手間と時間を求められてきました。当社の提供する住宅ローン申し込みプラットフォームサービス「MORTGAGE GATEWAY by RENOSY」は、住宅ローンの申し込みや審査などのフローを電子化・オンライン化し本システム上で各関係者をつなぐことで、スムーズな情報共有と透明性の高い審査をサポートします。

本システムの利用により、最大98%（※1）のお客様入力項目が自動でローン申し込みフォーマットへ入力され、購入物件を変更した場合も再度入力する必要がなく、膨大で反復的な書類記入から解放されます。また不動産会社や金融機関は、ローンの申し込みから審査までの作業時間を最大66%（※2）削減できるため各事業者の業務効率化に寄与します。

（※1）：当社調べ。

（※2）：当社調べ。申込から住宅ローン審査フローにおける削減効果（400分から135分に削減）、なお、金消契約と登記までを含めると最大75%の削減が可能。

◆ シーラ社 会社概要

社名：株式会社シーラ (SYLA CO.,LTD.)

代表者：代表取締役 湯藤 善行

URL：<https://syla.jp/>

本社：東京都渋谷区広尾1-1-39 恵比寿プライムスクエア 7F

設立：2010年9月29日

資本金：15,000万円

事業内容：

- ・不動産売買
- ・マンション開発
- ・賃貸管理
- ・建物管理

◆ RENOSY X 会社概要

社名：株式会社RENOSY X (株式会社リノシー クロス)

代表者：代表取締役 橋本 健郎

URL：<https://renosy-x.co.jp/>

本社：東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー40F

設立：2019年11月

資本金：5,000万円 (2019年11月末日時点)

事業内容：

- ・不動産取引業におけるIT活用コンサルティング
- ・住宅ローン申し込みプラットフォームサービス
「MORTGAGE GATEWAY by RENOSY (モーゲージ ゲートウェイ バイ リノシー)」の運営
- ・不動産取引における登記手続きプラットフォームサービス
「REGISTRY GATEWAY by RENOSY (レジストリー ゲートウェイ バイ リノシー)」の運営